石岡市報

人口と世帯（1月31日現在）

世帯數		7,231世帯
人口	男	17,605人
	女	18,711人
	計	36,316人

住民による自治行政は、
先ず選擧から始まる。

昭和30年2月5日印刷
昭和30年2月10日發行
（毎月1回10日發行）
發行所　石岡市役所
石岡市大字石岡408番地
電話（代表）38番
編集兼發行人　鬼沢賢造
2月号（第2巻 第10号）

選擧　このように行われる

今度の衆議院議員総選擧は、去る二十四日の解散によつて、法の定むるところにより、二月一日総選擧の公示。二月二十七日投票と決つた。

これで二月一日から選擧の幕が切つて落され、立候補された人々の選擧運動が開始される。供託は公示の前でも行われ、その金額は一人十万円。立候補の届出は、公示の日から二月十二日までで、この日以後に候補者に事故（死亡、辞退）があれば、二十四日までは補充立候補が認められる。

こうして各候補者を始め運動員、各政党、政治団体は法の規定する處により努力するわけになる。

廣報　立候補のポスター、立会演説会、個人演説会、政見放送等種々の選擧運動があります。

當市では　本市は、前号所報の十八ケ所により、午前七時から午後六時までその所属する投票所にて投票が行われます。

投票が終ると密封された投票箱は市役所に運ばれ、その日のうちに開票されます。

選擧が終ると　開票が終るとすぐその市町村毎の得票數は判明するが、法律上當選を決定するためには、各選擧區ごとに開く選擧会を待たなければなりません。

選擧会の終了日は、三月二日です。

投票用紙
衆院総選擧投票用紙は黒色印刷です
裁判官（最高裁）國民審査投票用紙は赤色印刷です

出たい人より、出したい人

選擧人名簿（基本）に載らなくとも

今度の総選擧により市選管委では補充選擧人名簿を作るため、次にいう要件を備えている人々の登載申請を受付けています。

調整期日　昭和三十年二月八日
申請期間　二月九日～十三日
縦覧期間　昭和三十年二月十七日から二月十一日まで
確定期日　昭和三十年二月二十四日
登録要件　名簿調整現在期日において
1、日本國民であること。
2、年令満二十年以上（昭和十年二月九日以前出生）の者。
3、引き続き三ケ月以來（昭和二十九年十一月九日以前から引き続き）當市に住所を有する者。

註、別項掲載の基本選擧人名簿に登載されている人々は、この申請の必要はありません。

投票虎の巻五則

第一　投票所へ來ても、中風で字の書けない人、手に負傷して字が書けない人、あき盲（文盲）の人は、係員にその旨を申し出れば、係員が代つて投票をしてくれます。

第二　次のような人は、前もつて「不在者投票」ができます。
1、投票當日石岡市の外の市町村で職務又は業務に縦事中の場合。
2、當日石岡市の外の市町村に已むを得ない用務又は事故のため旅行中又は滞在中である場合。
3、病氣、負傷、姙娠、不具又は出産のため歩くことが非常に困難な場合。
ただし、自宅療養の場合はできません。

詳しくは、市役所内市選管事務局（総務課）へ。

第三　委任状による投票は、できません。

第四　現在登録されてある名簿の區域と違う區域に住所を移した人（例えば、①市内幸町から金丸へ。②高浜から関川へ住所を移した場合）は、元の区域の投票所（入場券に書いてある投票所）へ行つて投票しなければなりません。

第五　投票所の入場券が、御手許に届かない場合であつても選擧人名簿に登録されてある人は、投票ができますから、登録されてある名簿の區域の投票所へ申出下さい。

註、投票区の区分は前号所報。

裁判官（最高裁）の國民審査も

衆議院総選擧と同時に行われる池田最高裁判官の國民審査の方法は、投票所で渡される投票用紙（氏名は印刷されている）に罷免を可とする場合は×印の記号を付し、罷免を否とする場合は、何も書かないでそのまま投票箱に入れて下さい。

注、内閣で任命された裁判官は、その任命後初めて行われる衆議院議員総選擧の際國民の審査に付されます。

投票のできる人

衆議院議員総選擧の有權者は、次のような方々です。

1、昭和二十年月九月十五日現在で調整され、十二月二十日を以て確定した基本選擧人名簿に登載されている人。
①日本国民で、名簿確定日において年令満二十年以上（昭和九年十二月二十一日以前出生）の者。
②引続き三ケ月以來（昭和二十九年六月十六日以前より九月十五日まで引き続き）石岡市に住所を有する者。

2、前に述べた以外の方でも
イ、日本國民で、昭和三十年二月八日現在満二十年以上（昭和十年二月九日以前出生）の者
ロ、引き続き三ケ月以來（昭和二十九年十一月九日以前から引続き）石岡市に住所を有する者。

ただし別項所報の届出が必要。

市長と市議の選擧期日

前号所報の市長、市議の選擧期日は、その後解散直前の衆議院において通過した「地方公共團体の議会の議員および長の選擧期日等の臨時特例法」により、四月三十日同時に行われることになつた。

選擧告示期日は、四月十五日。

なお、縣知事、縣議の選擧期日は、四月二十三日になつた。

驛前―貝地間の道路新設

三十年度都市計画事業

當市の市街地建設の根幹となる都市計画事業は、昭和二十六年度驛前から縣道石岡高浜線の貝地々先に通ずる都市計画街路の新設が行われるわけであつたが、用地買收が不調に終つたため中止となつていた。その後今日まで復活をみなかつたが明三十年度には復活實施する事に建設省の内定をみた。この道路は現在高浜方面から驛前附近に入る車馬は國道を迂回して八間道路を下つていたので、この道路の新設は市發展のため極めて重要な役割を果すことになろう。なお三十年度に實施する地点は未決定であるが、工事豫算額は五〇〇万乃至七〇〇万円の見込で、国と市が半々に負擔することになる。

めぐりきた一周年

新市建設が重要課題

〝盛り上る住民の熱意〟に促かされ、一昨秋から昨秋にかけ全国では二日に一つの割合で市がデビューした。當市も、また昨春二月十一日市として誕生し、とこ數年めまぐるしい市勢の變遷を來した。

経済活動力の根源である事業所及びここに経済活動を行つている従事者について考察してみるに

▼農業▲　農業について昭和二十七年當時と比較するに、農業従事者人口は七、六五八人と一〇・九割、総耕地面積一、九三六町と一一・四割、農家戸數二、六八七戸、一〇・二割うち一町五反以上の耕作農家六八〇戸、九・九割と増加し平均耕地面積は一戸七・二反一人二・五反と町村合併を理由とした増加が趨向を示している。

▼工業▲　製造工業について昭和二十七年と二十八年の比較をみるに飛躍的な生産指數を示し、昭和二十六年を一〇〇とし、二十七年には一一二、二十八年には一八五と生産高において一四億三千余万円となつている。

▼商業▲　商業について昭和二十七年と二十九年を比較するに、經營組織体の變化が大きく浮び上る、法人組織あるいは有雇傭關係を持つ商店が三四％の増加率を示し一八五店となつているが、その反面雇傭者を持たない個人商店はグンと減り五三〇店という數を示し、従業者は五％増の一九七〇人となつている。

しかし、これらは市制施行による直接原因の好轉ではなかろうが、企業体の対外的信用のウエイトは馬鹿にならぬものがあると思う。

今後の課題は新市建設計画（一月号市報既報）の一歩、二歩を自主財原と睨合せ、どのように打出すか、明年度豫算編製にあたり熟慮協議中である。

柴崎正道氏（市議会議員、前關川村議長）腦溢血で昨年暮から自宅療養中五日晩死去四十一才

田崎　義氏（市農業委員、民生委員）腦溢血のため五日午後十一時自宅で死去五十五才

市の人口重心

北西部より東南部へ移動

市の地域に居住する住民一人々が同じ重さをもつものと仮定し、これを裏から〝彌次郎兵衛〟のように指先一本でささえたとしたら、その重心（人口重心）はどこにあるだろうか。

住民全体の利益と地形、人口増加の割合、産業發展の程度など総ての條件を満足させる点は、大いに人口重心に關連があるのではあるまいか。

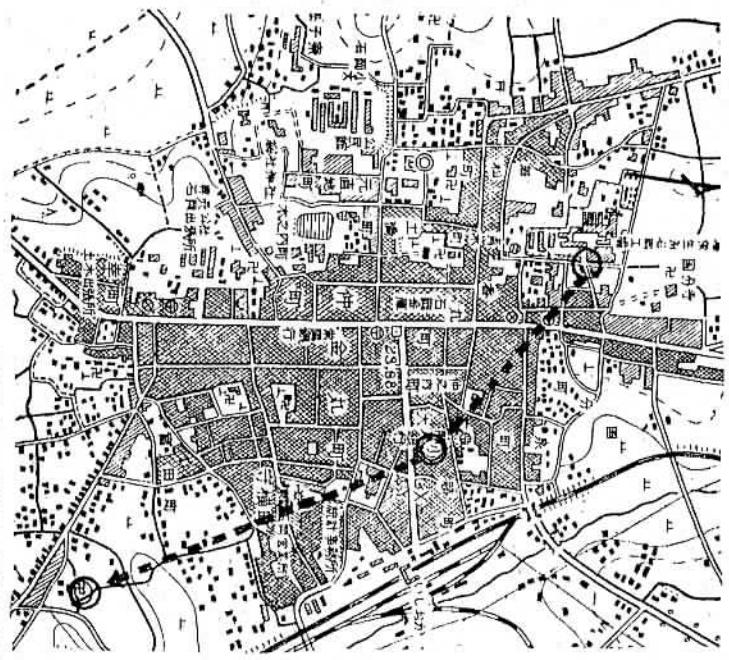
昭和二十八年秋（町村合併前）の人口重心点への住民一人の平均直距離は一・一粁であつたが、第一次合併により地域の擴大とともに、その平均直距離は一・四粁となり、更に第二次合併により二・〇粁と延長されている。

これを人口重心について檢討してみれば、北西部より東南部へワン曲形に移動している。初め國分町神榮製糸工場附近にあつた重心点は、高浜町の合併により大小路關東銀行石岡支店附近へ約五〇〇米移動し、更に三、関川両村の合併により貝地平等寺附近へと約八〇〇米の移動を示している。これは東南部に人口重力が加わり、かかる移動線が画かれたものである。

しかし、何十年かの將來において、どの辺が住みよい場所、また重要地域になり、どの辺に人口の重力が加わり、どのよ動うな移經線の足跡を殘すであろうか。

人口重心を定めるには

仮の人口重心を通る仮の緯度線、経度線を引き、これをそれぞれの軸とし、この両軸によつて四分された地域をそれぞれの象限とし、住民一人々の緯経度線への距離を乘じ得た象限毎の値をもつて総体人口による修正値を算出する。



石中校舎の増築

石中校々舎は、昨年新設されたが、一四教室で生徒收容數の多い教室で六十八人＝二教室、最低で六十人＝一教室という狹隘に離んでいたが、一教室（三八・五坪）の増築工事が行われることになり、去る二十八日市役所において請負入札があつた。請負金額八十九万余円、竣工期限は三月末日限りで落札者は市内小松崎工務店（小松崎勇）であつた。

こんな手もある

選擧人名簿を確めましょう。

母　ミョちゃん、あなたも、いよいよ有權者ね、滿二十才だもんね。どう選擧人名簿に名前がのつているかどうか確めてみた？

娘　あら、お母さん、そんなもの確かめやしないわ。でも大丈夫よ。

母　それがね、私がこの前のとき、選擧人名簿に名前がないばかりに投票できなかつたの、あなたは市の選擧管理委員會へ行つて調べて貰い、もし名前がなかつたら補充選擧人名簿にのせて貰うように手続をしないと大切な選擧ができないわ。誰も見に行かないの？

娘　それが、まだなの。

母　それは大變、すぐ行つて確めなくちゃ駄目よ、まだ間に合うわ。

娘　ああよかつた、すぐ行きます。

選擧日に不在でも

A　先生、會社の用事で十日ほど北海道へ出張してまいります。

先生　それはうらやましいねところで、君、選擧は？

先生　知らないのが、簡單さ。市の選擧管理委員会に手続をすれば投票日前でも投票できる。貴重な一票を生かして心おきなく出張し給え。

投票しないで？

A　でも投票日前に發つので、殘念乍ら今度は棄權します。

先生　君、そりやいけないよ發つ前に投票すればいいじやないか。

A　それができるんですか、

市營塵芥燒却場着工

竣功は三月末

さきに、市内東田中地内を建設敗地に決定、敗地買收を終つた市營塵芥燒却場は、これが建設のため市内請負業者十名により一月十八日市役所において請負入札が行われた。炉及び煙突などを除く請負工事費は六十九万余円で木村工務店が落札着工した。

なお竣功は三月末の豫定で、主なものは

管理人宿舍及び事務室　建坪十坪

倉庫及従業員休憩室　建坪八坪

塵芥仕込室　十・五坪

仕込台　五・三坪

市役所の配置替

三、関川両村の合併により職員増加のため、次のように課の配置替が行われました。

◇土木課＝旧市農委會事務局跡へ

◇市農委事務局＝公民館舍隣

◇農業計画事務所＝右に同じ

◇市福祉事務所＝別館（自動車々庫の隣棟）

供米割當量を突破

市の昭和二十九年産米供出割當量は、農家の皆さんの御理解ある協力により、去る二十日現在にて、割當量一三、二二九石に對し、一三、二九八石余で一〇〇・五％という好成績下にあるが、未完了農家に對しては、早急に完了されるよう望んでいる。

高浜市街の側溝工事

縣では高濱市街部の縣道側溝工事を近く實施することに決定した。

工事は小學校坂下から高濱神社附近まで約二五〇米の両側で、工費は四五万円。うち一八万円が市負擔となる。

自治川柳

朴堂

○不自由な住居　自由が丘に生き

○譚前が狹いと　み幸道路泣き

○合併は浜と川から　原にまで

○通學へ遮斷機二つ　母氣にし

○椅子一つめぐつて　噂一つ三つ

市報題字を募る

當市の廣報紙〝石岡市報〟は發刊以來ここに十回、皆さんと親しみの深いものとなりましたが、『市報の題字』に、いろいろ批判的なことが寄せられています。

これからも、皆さんのより良い市報となり、進歩向上を希うため四月号から使用する『市報題字』を募集いたします。

▣應募條件

①題字は石岡市報とすること。

②題字の大きさは、自由なるも現在發行の市報の規格に合うよう創意すること。

③用紙は画用紙またはケント紙を用いること。

④〆切　二月二十八日

⑤入賞發表　三月号本紙上。

⑥あて先は石岡市役所市報係。

⑦應募者は石岡市在住者に限る。

⑧住所、氏名、年令明記のこと。

▣賞金

一等……千円…一名

佳作……五百円…二名

愛の灯基金に思う

一月号のEYさんの御意見を讀みその立派なお氣持に敬服しましたが次のように私は反對です。

一、重い税金で國民皆苦勞している上に醵金することは形を變えた税金であり益々苦しむ

二、町内會を通じて行うとすれば官製慈善事業であり、ある種の壓迫感を受ける。

三、生活が苦しい根本の原因は國家予算が自衛隊に多額の經費を割くため社會保障費が少い。（日本は英國の六分の一）からで愛の灯運動も燒石に水

三、消費生活は誰でもしているから、暮し方の工夫を考えることは切拔策の一助になる。

仲間でお互い考え合うべきだ

四、市當局に獻金箱の管理をして貰うことより、免税の文化的映画等の慈善興業で樂しみと寄附行爲を兼ねてできるようなことをして貰いたい。

五、東京の主婦連合會が十円牛乳運動をしているし水戸でも九円の牛乳が飲めるが石岡でも何とかならないでしようかそして市價とのひらきの中から献金にまわすという方法なら家計にプラスとなり物價に對する關心も高まり一石多鳥と思います（お年玉年賀はがきにヒントを得て）

（市内一主婦）

投書函を

石岡市も三、關川等を合併してその區域も非常に大きくなつたので市内各所に投書函を設けいろいろと市民の聲、のぞみ等を廣く集めてそれを市報で回答し又市政の資料とされるようお願いします。

（市内三村五島忠義）

一月分

出生の部

出生　七十名　死亡　十九名

町名	父の名	續柄	出生兒
元眞地町	周一	長女	小松崎俊子
幸町	壽	次男	小貫榮二
〃	竹次	男	清水正巳
〃	廣次	長女	荻沼初江
〃	守章	次男	飯島利男
木町	山蔵	長女	荻野智子
若松	育次	次男	澤田文彦
〃	久之	長女	川村久美子
〃	孝次	次男	嶋田博夫
〃	善夫	長女	原田洋子
〃	清光	四女	色川百合子
〃	定四郎	長男	酒井祐之
〃	淳	次男	田村賢次
青木	隆	次女	杉山美智子
香丸	義正	長男	冷水豊明
〃	逢卓	長男	青木利孝
國分	利一	長男	嶋田文彦
〃	利德	三男	島田誠
〃	浩	長女	小嶋珠江
〃	義勝	長女	篠塚禮子
〃	夫	三女	菅原かよ子
〃	隆衛	長女	金子良子
〃	謙蔵	長女	大和田純江
〃	好一	長男	内田榮市
〃	次	次男	上田昭次
〃	竹一	次男	大西壺二
泉町	治雄	次男	仮田譲治
熊重	長女	仮田	敏子
武村	一男	三男	白澤芳朗
〃	仲之内定夫	次女	小田惠美子
〃	金丸榮次郎	次男	矢口敏治
〃	慎一	長男	菊池幹幸
守横武	雄	三女	大澤富美代
好	次女	後藤	容子
富田登	志	次男	高橋貞二
〃	典	長女	田山悦子
〃	田島光	長女	菱沼和子
〃	鉄司	三女	山木貴子
兵崎	新	長女	平澤やす子
行里川	健次	長男	鈴木秀男
〃	四郎	次女	大久保瑞枝
牛の木	信男	長女	鈴木淑子
〃	清一	次女	久保田祥子
宮部	文雄	次男	木村秀雄
村上	良夫	次女	海東千代
〃	康弘	次男	中島勉
染谷	敬五郎	次男	淺倉健
東大橋	行稠	長女	淺野朋子
〃	健二	三女	佐々木和江
〃	彌次郎	長女	瀧崎孝子
〃	平	次女	田上光子
中津川	幹夫	長女	高野敦子
〃	重雄	長男	高野輝美
東田中	保夫	次男	菊地章二
三村	喜代志	三男	菅谷通雄
〃	清	次男	淺野義雄
〃	嘉右ェ門	次女	大橋千榮子
〃	清躬	次男	荻沼清治
〃	薫	長女	淺野照代
〃	昇	三女	海東千鶴子
石川	武	長女	川島ひさ子
〃	直夫	次女	服部成子
〃	往雄	四男	原田久
〃	泰	軒三女	小松崎博子
井關	喜四郎	三女	菊地順子
〃	政雄	長女	鈴木節子
〃	藤一郎	長女	芹澤弘子
〃	静雄	長男	田口耕司
〃	徹	長男	渡辺成人

死亡の部

町名	死亡者	年令
宮下	布施和喜治	六八
若松	中泉寛子	六
〃	脇谷貞助	七〇
國分	佐久間源之助	六二
〃	野内末子男	四〇
大小路	憲羽勇	七〇
金丸	村山智惠	〇
兵崎	平澤やす子	〇
根當	石上勇四郎	七五
甚石澤	岡野あき	六〇
染谷	西山巖	六九
東大橋	鈴木機一	二九
東田中	川口てる	二五
三村	中根さた	八八
〃	荻沼あき	五五
石川	仮田よし	八四
〃	坂本竹次郎	七一
井關	小松崎千代治	六一
〃	菊地順子	〇

'たばこ'は市内の煙草小賣店で

たばこには市收入の間接税が含まれています。販賣高が多ければ、多いほど市の收入が増します。